

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

事業種別	新規	単独	事業類型	II	施設の建設	2次評価対象分
------	----	----	------	----	-------	---------

コード	名称	区分	コード	名称	
事業名	2304 (仮称)上野西部小学校建設事業	会計	01	一般会計	
基本	31 個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	款	10	教育費	
策		項	02	小学校費	
目		03	学校建設費		
細目	11 教育環境の整備	005	小学校建設事業		
細々目				(仮称)上野西部小学校建設事業	
基本計画該当頁		128		行革大綱の重点事項番号	4
担当部課	コード 450100 名称 教育部教育総務課	評価者氏名	小澤 猛	連絡先	22 - 9675 (内線) 3810

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H23	H24
工程表の進捗度	計画どおり事業を進め、(仮称)上野西部小学校として改築する。	%	目標 実績	目標 実績	20	100
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	少子化に伴い花之木、花垣、古山、猪田小学校の小規模化が深刻になっている。このため望ましい教育環境を整え、学校教育の充実を図ることが必要。
有効性	4	花之木、花垣、古山、猪田小学校を統合することで学校規模や学年規模(各学年2クラス確保)が適正化され、学習環境が改善される。人件費、維持管理費も大幅に削減され、学校運営のランニングコスト軽減も図れる。
達成度		
効率性	4	現在の成和中学校校舎を改築使用することで、工期の短縮。事業費の削減が可能になる。再編により、人員、経費面でも削減が見込まれ、効率化できる。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	花之木、花垣、古山、猪田小学校区の児童 (※対象件数)	学校規模や学年規模が適正化され、学習環境が改善される。(仮称)上野西部小学校として校区再編。
根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律・学校教育法・伊賀市(上野地区)校区再編計画	
開始年度	平成 23 年度	関連事業
終了年度	平成 24 年度	
事業内容	成和中学校の小学校化改修事業	状況変化等

整備内容

1 建設用地	成和中学校校舎の改築
2 建設面積(延床面積)	未定
3 規模・構造	未定
4 総事業費	655,200 千円

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

進捗状況	年度	23	24	事業内容	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容							
					事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額				
委託	工事					(千円)				(千円)				(千円)				(千円)				(千円)				(千円)						
進捗率(%)	20	100					事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)					
事業投入人員	人件費(B)				人				人				人				人				人				人				0.1 人			
フルコスト(A)+(B)					0				0				0				0				0				16,720							

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	0	0	16,000
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				12,600
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	0	0	0	3,400
	計	0	0	0	16,000
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				合併特例債